

原子力機構 核燃料サイクル工学研究所
個人被ばく管理棟における火災に係る立入調査結果について

令和6年2月16日
防災・危機管理部原子力安全対策課

令和6年2月16日に原子力機構核燃料サイクル工学研究所個人被ばく管理棟で発生した火災について、県は、同日、東海村とともに、下記のとおり立入調査を実施しました。

1 実施日時

令和6年2月16日（金） 17時30分 ～ 18時40分

2 実施者

県、東海村

3 立入調査結果

以下のことについて、聞き取り及び現場調査で確認した。また、火災が発生した天井埋込型エアコンの現物を確認した。

○ 環境影響

- ・ 火災発生前後におけるモニタリングポスト等の値に異常がなく、周辺環境への影響は認められないこと。

○ 施設等への影響

- ・ 出火した天井埋込型エアコンは、非管理区域である個人被ばく管理棟の空調のためのものであり、施設の安全管理上の影響はないこと。
- ・ 天井埋込型エアコンのケーブルやその周辺に燃焼痕が確認されているが、周囲の他の設備、建屋への影響は確認されていないこと。

○ 現在の措置状況

- ・ 火災が発生した天井埋込型エアコンの電源系統について、上流側において通電を遮断する措置が取られていること。

4 要請事項

立入調査後、以下のとおり要請を行った。

- ・ 早急に原因究明や再発防止対策の検討を進め、進捗について適宜報告すること。

5 今後の予定

原因調査や再発防止対策について事業者から引き続き報告を受け、必要に応じて立入調査等に対応状況を確認していく。